

市町村名	与那原町						
平成 2 8 年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-⑥	大綱曳倉庫・作業場整備事業	沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章－3－(2)－イ			
				市場特性に対応した誘客活動の展開			
担当部課名	観光商工課	事業実施 （予定）年度	平成25～28年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ－1－(1)		
事業内容	440年余の歴史のある「与那原大綱曳」を後世に繋いでいくために、大綱の材料となる藁及び綱曳関連備品を保管できる倉庫機能と綱作りやその他制作活動が可能な施設を建設し、利用団体の利便性を確保する。						
効果発現年度	☐ 当年度 ☒ 後年度（ 30年度）						
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋ 「市町村負担」 ベース）	予算 の 状 況		26年度	27年度	28年度	28年度（繰越）	29年度
		(a) 当初予算額	5,000		180,000	－	
		(b) 予算現額	5,000		184,700	－	
		(c) 増減額 (b-a)	0		4,700	－	
		(d) 繰越額	－		－	112,330	
	A. 計 (b+d)		5,000		184,700	112,330	
	B. 執行済額		3,229		72,370	106,980	
	うち交付金充当額		2,583		57,896	85,584	
	次年度繰越額		0		112,330	0	
	執行率（％）(B/A)		64.6%		39.2%	95.2%	
予算の状況の説明		建築確認申請中に消防の方から2Fに防火扉を設置するよう指摘があったため、工期を延長し変更契約を行った。そのため工事費に係る事業費112,330千円を繰越した。					
活動目標 （指標） 及び達成状況	H28活動目標（指標）		達成状況				
			26年度	27年度	28年度	29年度	
	倉庫建設予定地購入にかかる事業認定手続き	目 標	倉庫建設予定地購（入にかかる事業認定手続き	（ ）	（ ）	（ ）	
		実 績	倉庫建設予定地購入にかかる事業認定手続き完了				
	大綱曳倉庫・作業場の建設工事の実施	目 標	（ ）	（ ）	大綱曳倉庫・作業場の建設	（ ）	
		実 績			大綱曳倉庫・作業場の建設完了		
達成状況説明	建築確認申請中に消防の方から2Fに防火扉を設置するよう指摘があったため、契約変更を行い防火扉を設置した。そのため工期変更が必要となり変更契約を行い事業費を平成29年度に繰越した。平成29年4月5日には工事検査を行い、同年5月29日には「与那原大綱曳倉庫 落成式」を行った。						
成果目標 （指標） 及び進捗状況	H28成果目標（指標）		基準値 （ 年度）	26年度	27年度	28年度	目標値 （30年度）
	倉庫建設予定地購入にかかる事業認定手続き	目 標	（ ）	倉庫建設予定地購入にかかる事業認定手続き	（ ）	（ ）	（ ）
		実 績		倉庫建設予定地購入にかかる事業認定手続き完了			
	大綱曳倉庫・作業場の建設工事の完了	目 標	（ ）	（ ）	（ ）	建設工事完了	（ ）
		実 績				建設工事完了	
	【H30成果目標】 本事業により整備した倉庫について、利用団体へのアンケート調査を実施し、利便性が確保されたか（80％以上）を含め、アンケート調査により、本事業のあり方を検証する。	目 標					80%
進捗状況説明	天候に左右されない綱作りが可能となり、各地区において行う綱作りも本施設を活用して行われるようになった。また、点在して保管していた綱作り作業道具や綱曳関係備品も一元管理することができ、「綱曳の準備」や「綱曳本番までの諸行事等」がスムーズに行えるようになった。						

取組の検証	推進上の留意点（推進上の問題、外部環境の変化）	改善余地の検証（効率の更なる向上の視点）
	・完成した本施設の利用を促すための方策が必要である。 ・施設においては綱作りやその他綱曳に関する体験も可能となることから、誘客についての取組みも必要となる。	・各地区へ利用の呼びかけを行うとともに、綱作り分担表を作成して、スムーズに綱作りができるように調整を行う。 ・本施設を利用した体験プログラムを作成する。
今後の取り組み方針		
・各地区へ呼びかけを行うとともに、分担表をもとにスムーズな綱作りを行い、与那原大綱曳まつりを後世に繋いで行く。 ・体験プログラムを作成し、「よなばる観光まちづくりネットワーク」と連携をとりながら体験型の観光資源を確立していく。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位: 千円)				
総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費
179,350	179,350	143,480	35,870	0

与那原町
179,350千円

役務費
411千円

委託料
8,326千円

工事請負費
170,613千円

完成検査手数料等
411千円

株式会社 国吉設計
8,326千円

(株)金城キク建設・安岡
建設(株)JV
144,369千円

南西電設(株)
13,079千円

(有)大富設備工業
13,165千円

工事認定手数料
112千円
構造計算適合判定料金
194千円
工事完成検査手数料
105千円

磁気探査業務
4,082千円
土地境界復元測量業務
248千円
新築工事監理委託業務
3,996千円

大綱曳倉庫・作業場新築工事(建築)

大綱曳倉庫・作業場新築工事(電気)

大綱曳倉庫・作業場新築工事(機械設備)

資金の 使途の 流れ、 点検 評価・ 費目	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○支出先の選定については、本町の契約、会計規則に基づき、見積りによる競争や指名競争入札に選定しており適正である。 ○複数見積等により予算を確定しており予算規模は妥当と考える。 ○費目・使途については「実施段階で十分な検討を重ねており、目的に即した真に必要なものとなっている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	